

Technical Information

東新油脂株式会社
技術部 開発技術 G
〒123-0851
東京都足立区梅田 5-14-11
TEL 03-5681-6288(直)
FAX 03-5681-6289(直)

LC-084

— 無溶剤系ポリエチレンワックスコンパウンド —

1. 特徴

- ・ 枝葉オフセットインキ用耐摩擦コンパウンド
- ・ 植物油ベースの無溶剤系コンパウンド
- ・ インキへの添加によるタック低下が少ない(硬口インキへの添加が可能)
- ・ 初期及び経時の耐摩擦性が良好
- ・ 併用する PTFE 系コンパウンドの添加量低減が可能
- ・ 標準添加量は 3~5%



2. 製品情報

項目	LC-084
外観	黄白色ペースト
粒度(グラインドゲージ)	< 2.5 μ m
ポリエチレンワックス(%)	32
大豆油(%)	32



3. 使用原料収載状況

この製品に使用している原材料については、すべて TSCA(米国)、EINECS(EU)、DSL(カナダ)、AICS(オーストラリア)、現有化学物質名録(中国)、ECL(韓国)、PICCS(フィリピン)に収載されております。

LC-084 の耐摩擦性試験

1. 目的

インキに LC-084 を添加し、耐摩擦性を確認する。

2. 実験

下記試験を行い、ブランク（未添加品）と比較を行う。

【 試験内容】

- ・ 添加量の違いによる耐摩擦性への影響（3%、5%）
- ・ 経時による耐摩擦性への影響（展色4時間後、24時間後、72時間後）
- ・ 紙種の違いによる影響（アート紙、コートボール紙、マットコート紙）

【 実験方法】

- (1) コンパウンド評価用紅インキ(耐摩擦性コンパウンド無添加)に LC-084 を所定量添加し、ヘラで混合する。
- (2) RI テスターを用いて、2 分割ゴムロール、インキ量 0.150cc の条件で、各々の紙に展色する。
- (3) 展色後、所定の大きさに展色物を切り、所定の時間に学振形摩擦試験機に仕掛ける。
- (4) 耐摩擦性試験条件は以下の通りとする。なお、当て紙は上質紙を使用する。
 - ・ 4 時間後： 500g 荷重 × 10 回往復
 - ・ 24 時間後： 1000g 荷重 × 10 回往復
 - ・ 72 時間後： 1000g 荷重 × 10 回往復

3. 実験結果

実データは次ページ以降参照。

Technical Information

耐摩擦性試験結果及び展色見本

【展色条件】

2分割ゴムロール、インキ量 0.150cc でアート紙に展色。

【耐摩擦性試験】

展色 4 時間後、24 時間後、72 時間後に学振型試験機に仕掛け、それぞれ条件下で試験を行った。当て紙は上質紙を使用した。

無添加品

4 時間後 24 時間後 72 時間後
500g×10 回 1000g×10 回 1000g×10 回



LC-084 3%添加品

4 時間後 24 時間後 72 時間後
500g×10 回 1000g×10 回 1000g×10 回



Technical Information

耐摩擦性試験結果及び展色見本

【展色条件】

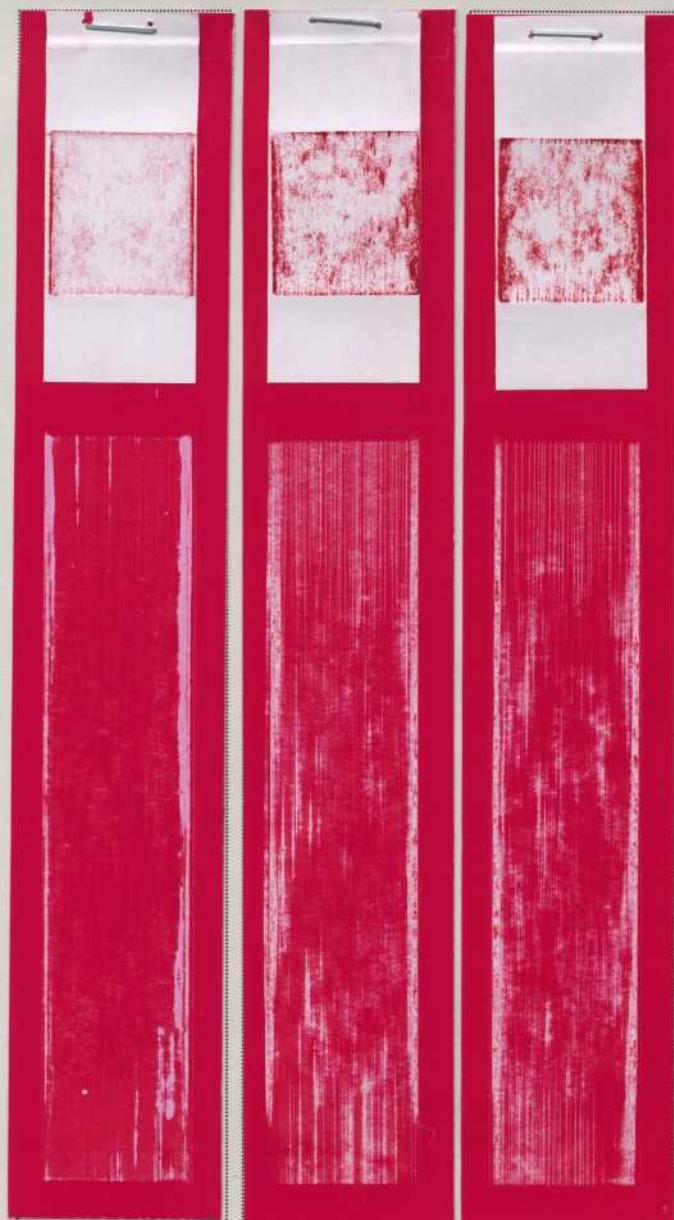
2分割ゴムロール、インキ量 0.150cc でアート紙に展色。

【耐摩擦性試験】

展色 4 時間後、24 時間後、72 時間後に学振型試験機に仕掛け、それぞれ条件下で試験を行った。当て紙は上質紙を使用した。

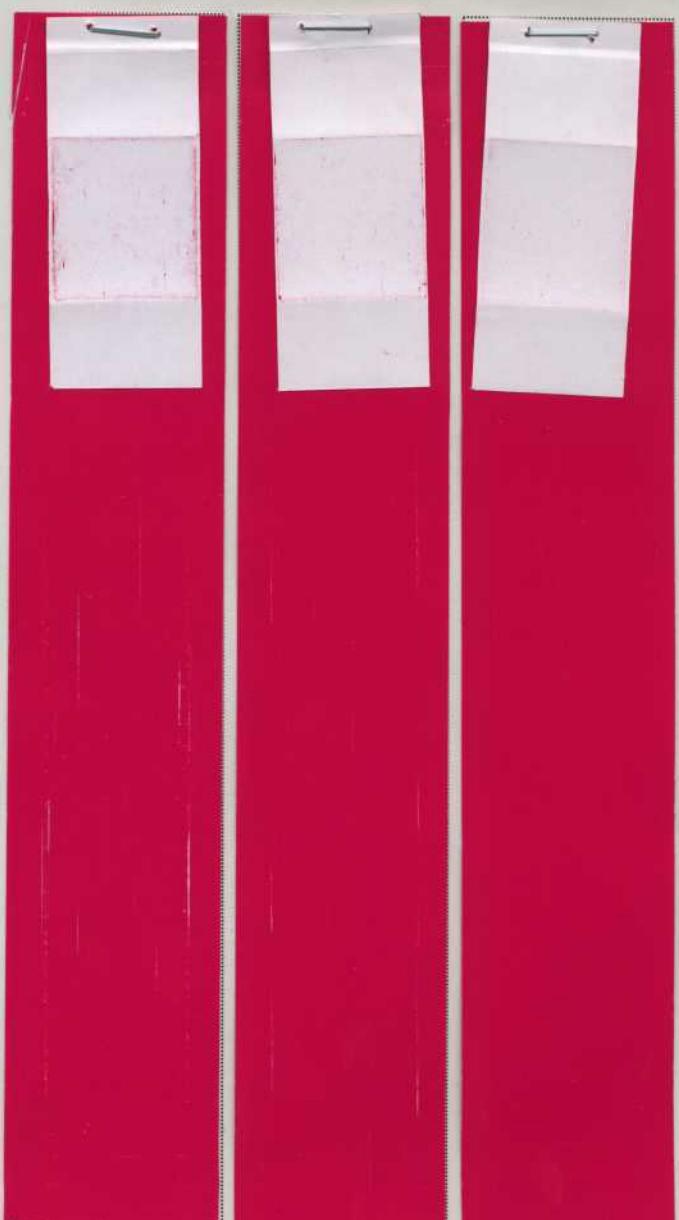
無添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



LC-084 5%添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



Technical Information

耐摩擦性試験結果及び展色見本

【展色条件】

2分割ゴムロール、インキ量 0.150cc でコートボール紙に展色。

【耐摩擦性試験】

展色 4 時間後、24 時間後、72 時間後に学振型試験機に仕掛け、それぞれ条件下で試験を行った。当て紙は上質紙を使用した。

無添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



LC-084 3%添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



Technical Information

耐摩擦性試験結果及び展色見本

【展色条件】

2分割ゴムロール、インキ量 0.150cc でコートボール紙に展色。

【耐摩擦性試験】

展色 4 時間後、24 時間後、72 時間後に学振型試験機に仕掛け、それぞれ条件下で試験を行った。当て紙は上質紙を使用した。

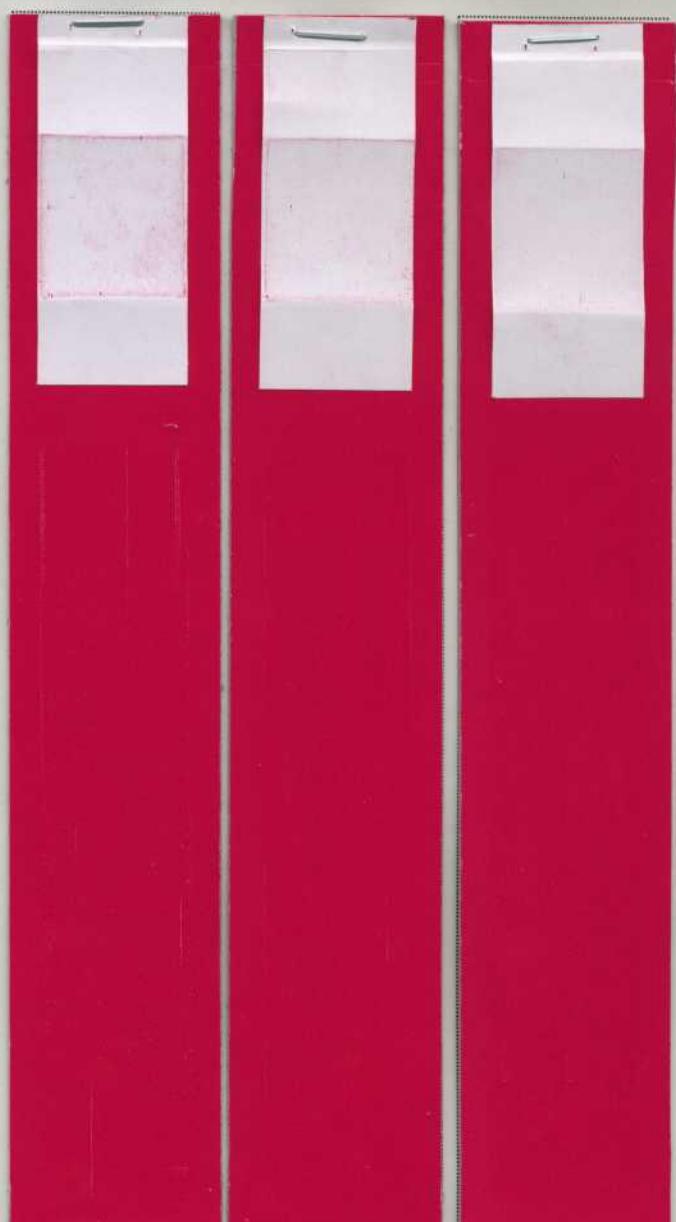
無添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



LC-084 5% 添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



Technical Information

耐摩擦性試験結果及び展色見本

【展色条件】

2分割ゴムロール、インキ量 0.150cc でマットコート紙に展色。

【耐摩擦性試験】

展色 4 時間後、24 時間後、72 時間後に学振型試験機に仕掛け、それぞれ条件下で試験を行った。当て紙は上質紙を使用した。

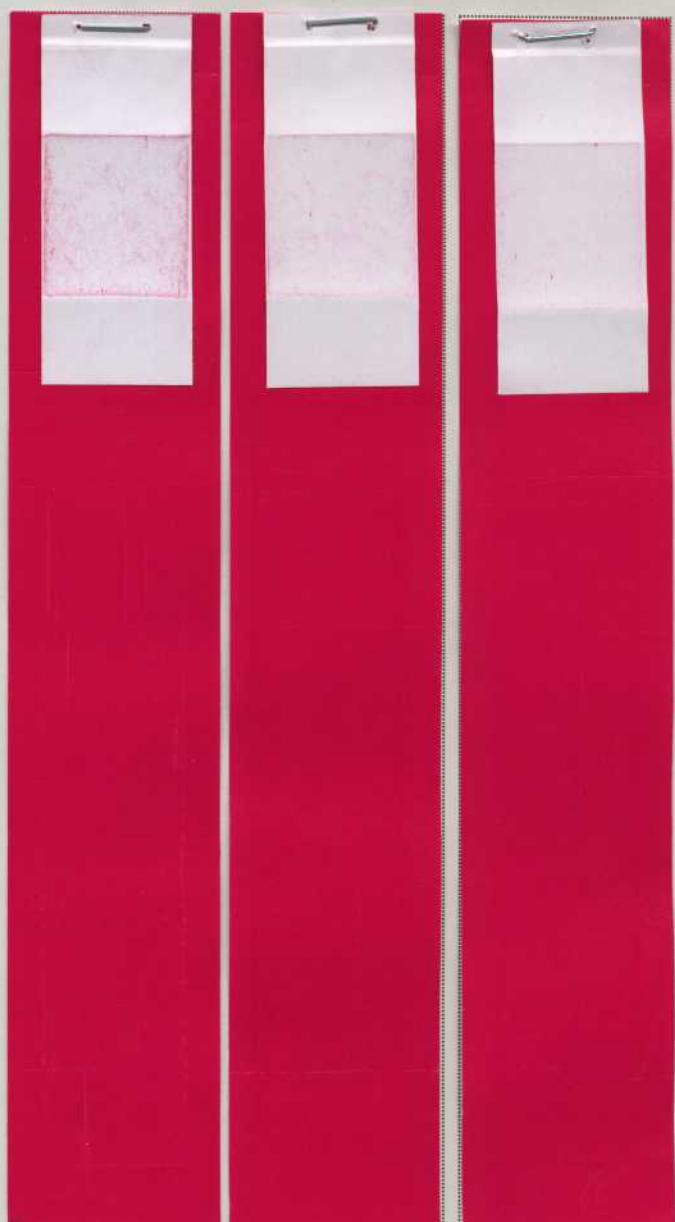
無添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



LC-084 3%添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



Technical Information

耐摩擦性試験結果及び展色見本

【展色条件】

2分割ゴムロール、インキ量 0.150cc でマットコート紙に展色。

【耐摩擦性試験】

展色 4 時間後、24 時間後、72 時間後に学振型試験機に仕掛け、それぞれ条件下で試験を行った。当て紙は上質紙を使用した。

無添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回



LC-084 5%添加品

4 時間後 500g×10 回 24 時間後 1000g×10 回 72 時間後 1000g×10 回

